

# COVID-19ワクチン(Pfizer-BioNTech) 3回目接種3ヶ月後の抗体価

新潟医療センター

2022.4.15

**対象:**本研究実施に同意した新潟医療センター職員200人(男43人、女157人)。年齢は22—73歳。

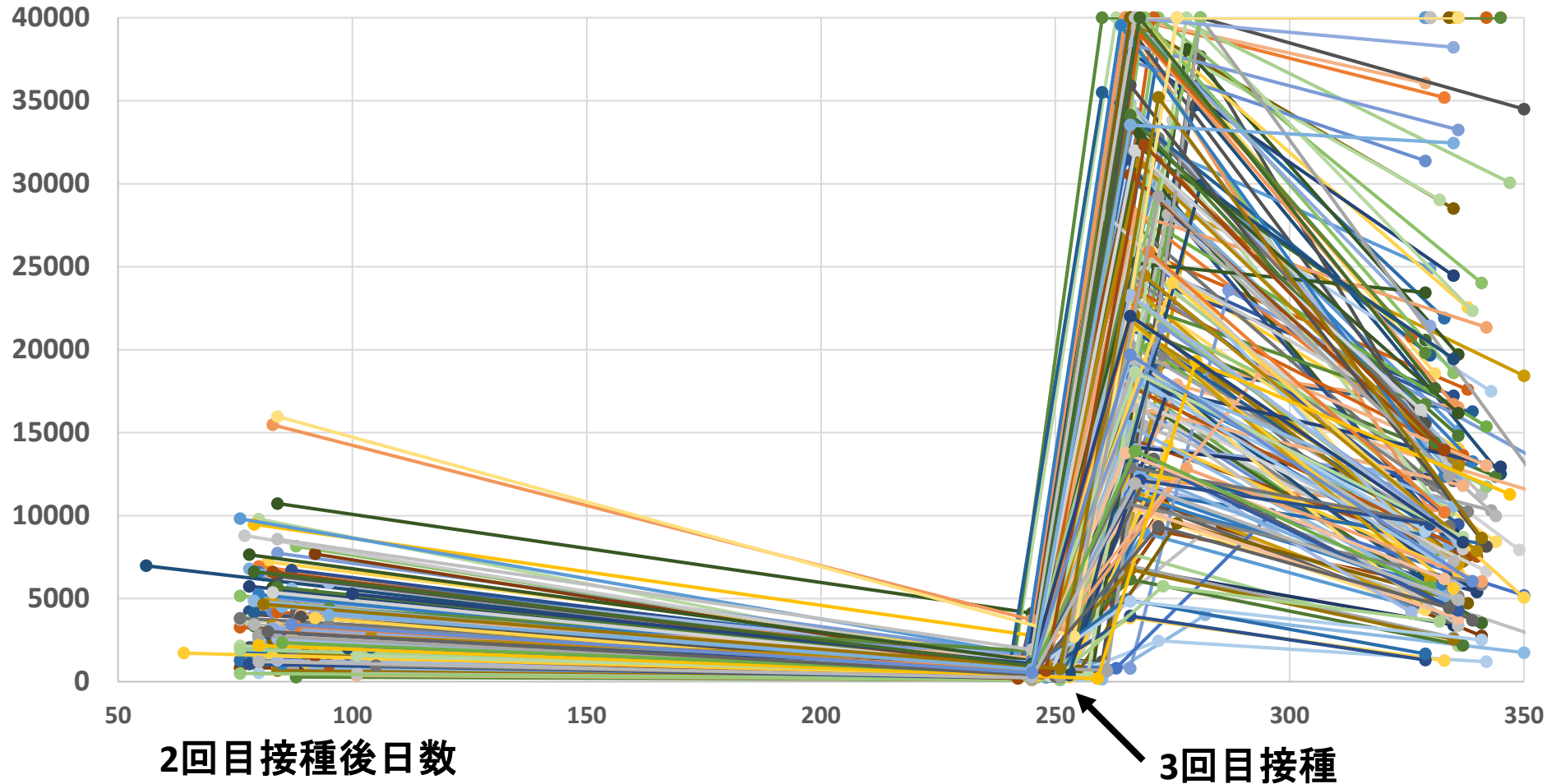
COVID-19ワクチン(Pfizer-BioNTech Comirnaty COVID-19 vaccine) 2回目接種の8ヶ月後に3回目の接種を行い、3回目接種直前および3週後、3ヵ月後に抗体検査を実施しました。

**抗体価測定方法:** Abbott社のARCHITECT SARS-CoV-2 IgG II Quant を用いて、化学発光免疫測定法(CLIA法)により血清中のIgG型SARS-CoV-2抗体\*を測定しました。49 AU/ml以下は陰性と判定しました。測定範囲は0~40,000 AU/mlで、それ以上の場合も40,000 AU/ml としました。

\*スパイク蛋白質S1サブユニット受容体結合ドメイン(RBD: receptor binding domain) に対するIgG型抗体

# ワクチン2回目および3回目接種後の抗体価

抗体価 (AU/ml)



2回目の接種後抗体価は低下 (3回目接種直前: 平均649 AU/ml) しましたが、3回目接種3週後には37倍に上昇しました (平均24,389 AU/ml)。3ヶ月後の抗体価は (平均13,327 AU/ml) で、3週後の55%でした。  
3回目接種3ヶ月後 (平均13,327 AU/ml) と2回目接種3ヶ月後 (平均3,391 AU/ml) の抗体価の比較では3回目接種3ヵ月後は2回目接種3ヶ月後の3.9倍でした。

## まとめ

1. 新潟医療センター職員（200人：男43人、女157人、22—73歳）を対象として、COVID-19ワクチン3回目接種直前および接種3週と3ヶ月後の抗体価を測定しました。
2. 3回目接種3週後に抗体価は3回目接種直前に比較して約37倍に増加しました（既報）。
3. 3回目の接種後3ヶ月で抗体価は3週後の約55%に減少しました。
4. 3回目接種3ヶ月後と2回目接種3ヶ月後の抗体価の比較では3回目接種3ヶ月後は2回目接種3ヶ月後の3.9倍でした。
5. 3回目のワクチン接種は新型コロナウイルスに対する抗体を増加させ、長期に維持する有効な方法と考えられました。